

《主要プロジェクト》◎立命館大学開校 ◎JR 新駅設置

◎スマートコミュニティ構想 ◎彩都 ◎安威川ダム ◎新名神道路

～ほっといばらき もっと、ずっと～

平成26年7月5日

茨木市自治会連合会 長田佳久

魅力を伸ばし
発信するまちづくり

- (1) 身近に自然が
ひろがるまち
- (2) 交通環境が充実した
便利なまち
- (3) 暮らしを
楽しむまち
- (4) 働き・学び・住み
多様な機能を
もつまち
- (5) 歴史・文化が
息づくまち
- (6) 学術研究機関等の
資源が充実したまち
- (7) 教育・子育て環境が
充実したまち

地域活動をつうじまして
「茨木らしさ」と「人の輪」を
表現させていただきます。

みんなで育む「**茨木らしさ**」
活力みなぎるHOT なまち

茨木市では 各種団体と組織が
市の指導と援助のもと
長年にわたり テーマ毎に
積極的に活発に活動を展開し
今日の各地域の発展に 大きく
貢献できたものと確信致します。
〔茨木市の全ての地域で統制がとれています〕
引き続き『魅力を伸ばし』
『社会の流れを取り込み』
発展に寄与貢献出来ますよう
地域力を高めてまいります。

みんなで広げる「**人の輪**」
笑顔あふれるホッとなまち

“茨木市全体”として
日赤社資募集 茨木市社協会員
募集 共同募金と助け合いなど
募金活動に取り組んでいます。
“地域毎に” 体育祭 文化展 敬老会
ふるさと祭り 防災・防犯活動
子ども見守り 一斉清掃年2回等
さらに“地区別・組織毎”に
独自に各種行事を実施しています。
それらに大勢の住民が積極参加
「人の輪」を広め 元気で明るく
日々の暮らしに活かしています。
今後は『市民の思い』を旨とし
地域・地区の連携は密で 組織間
連帯を強固にして前進します。

社会の流れを
取り込むまちづくり

- ① 人口減少社会到来と
人口構造の変化
- ② 産業構造や地域経済
取巻く状況の変化
- ③ 主要プロジェクトを
活かしたまちづくり
- ④ 安全・安心への
意識の高まり
- ⑤ 環境問題への
意識の高まり
- ⑥ 地方分権の進展と
民間活動の活発化
- ⑦ コミュニティの変容
- ⑧ 情報化ネットワーク
社会の進展
- ⑨ 厳しい財政環境

市民の思い

「住み続けたい理由」上位5つ

- ・住みなれている ・交通の便が良い ・住環境が良い
- ・自然環境が良い ・日常生活に必要な施設とものがそろい便利

「住みたいまち」キーワード

- ・商店街楽しく ・若い世代集まる ・知って貰う 伝えたい ・茨木のシンボル
- ・活気 つながり ・“ほっと” できる ・地域 人とつながり ・子育てしやすい
- ・子ども同士 ・子と親 親と高齢者 ・年寄りの手を借りて子どもも安心して暮す